

8

耐震改修工事

8-6 連続繊維補強工事

1 連続繊維シート

連続繊維の材料 [8.2.12]

・炭素繊維 アラミド繊維

連続繊維の材質 [8.2.12]

引張強度（含浸硬化後） () N/mm²

ヤング係数（含浸硬化後） () N/mm²

・下地処理 [8.24.7]

・ひび割れ部改修 [8.24.7]

範囲 図示による ()

種類 改修標準仕様書8.24.7(a)(2)による

・柱及び梁の隅角部の面取り [8.24.7]

大きさ 図示による ()

・連続繊維補強材の引張強度試験 [8.24.7]

引張強度試験

・JIS A 1191（コンクリート用連続繊維シートの引張試験方法）による

試験数量 図示による ()

・連続繊維補強材の付着強度試験 [8.24.7]

付着強度試験

・JIS A 6909（建築用仕上塗材）による

試験数量 図示による ()

2 連続繊維補強後の仕上げ

・図示による ()

8-7 耐震スリット工事

1 スリット的方式

・完全 ・部分

設置箇所

図示による ()

耐震スリットの部分詳細

図示による ()

2 スリットの施工

既存撤去部の配管等の探査方法 [8.12.2]

・鉄筋探査機（金属探知機）により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う

・はつり出しによる

スリットの幅及び深さ [8.25.2]

・図示による ()

3 スリット充填材

・耐火材 [8.25.2]

使用箇所及び仕様

図示による ()

・遮音材 [8.25.2]

使用箇所及び仕様

図示による ()

8-8 基礎工事

1 埋戻し及び盛土

埋戻し及び盛土の種類 [8.23.3]

・A種 適用場所 ()

・B種 適用場所 ()

・C種 適用場所 ()土質 ()受渡場所 ()

・D種（細粒分（75μm以下）の含有率（重量百分率）の上限を50%未満とする）適用場所 ()

・

2 山留めの存置

存置範囲（※図示 ・ ）

3 杭地業

支持地盤の位置及び種類（基礎ぐいの先端位置含む） [8.28.4]

・図示による ()

杭の材料、工法、寸法、施工法等 [8.2.14][8.28.4]

・図示による ()

・試験杭の位置、本数及び寸法並びに施工方法 [8.28.4]

・図示による ()

・杭の継手の箇所数、材料、工法等 [8.2.14]

・図示による ()

・杭の溶接継手

技能資格者の技量 図示による ()

溶接部の確認 図示による ()

・杭頭の処理 [8.28.4]

・処理しない

・処理する

処理方法（切断にともなう補強方法含む）

・図示による ()

・杭頭の中詰め材料（4.3.7）

・基礎コンクリートと同調合のもの

杭の精度 [8.28.4]

水平方向のずれ ・杭径の1/4かつ100mm以下

杭の傾斜 ・1/100以内

記録する施工状況等 [8.28.4]

・図示による ()

4 砂利地業

材料 [8.2.14]

・再生クラッシャーラン ・切込砂利又は切込砕石

砂利厚さ [8.2.14]

・60mm

5 捨コンクリート地業

捨コンクリートの厚さ [8.28.4]

・50mm

設計基準強度 [8.11.1]

・18N/mm²

スランプ [8.11.1]

・15cm又は18cm

9

環境配慮改修工事

1 アスベスト含有建材の除去工事

施工調査 [9.1.1、3～5]

・アスベスト含有建材の事前調査

工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によりアスベストを含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する

調査範囲 (・ 図示)

貸与資料 ()

・分析によるアスベスト含有建材の調査

分析対象

アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト

分析方法

材 料 名	定性分析 (JIS A 1481-2)	定量分析 (JIS A 1481-3)
	・箇所数()	・箇所数()
	・箇所数()	・箇所数()
	・箇所数()	・箇所数()
	・箇所数()	・箇所数()

サンプル数 1箇所あたり3サンプル

採取箇所 図示

・アスベスト粉じん濃度測定

測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)
・測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点	
・測定 2	調査対象室外部の付近	計 点		
・測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点	
・測定 4		負圧・除じん装置の排出口吹出し口	出口吹出し風速1m/s以下の位置 計 点	
・測定 5		処理作業室外(敷地境界)	計 点	
・測定 6	処理作業後 (7-2養生中)	処理作業室内	計 点	
・測定 7	処理作業後7日間以降	処理作業室内	計 点	
・測定 8	撤去後	調査対象室外部の付近	計 点	

測定方法

	測定 3	測定 1,2,4,6,7,8	測定 5
メッシュ径(mm)	25	25	47
試料の吸引流量(L/min)	・ 1	・ 5	・ 10
試料の吸引時間(min)	・ 5	・ 120	・ 240

アスベスト含有建材の処理

・アスベスト含有吹付け材の除去

除去対象範囲 図示

除去工法 9.1.3 (b) (1)による

除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止

・密封処理 湿潤化 セメント固化

除去したアスベスト含有吹付け材等の処分

・埋立処分(管理型最終処分場)

・中間処理(熔融施設)

・アスベスト含有保温材の除去

除去対象範囲 図示

除去したアスベスト含有保温材の処分

・埋立処分(管理型最終処分場)

・中間処理(熔融施設)

・アスベスト含有成形板の除去

除去対象範囲 図示

除去したアスベスト含有成形板の処分

・アスベスト含有せっこうボード

・埋立処分(管理型最終処分場)

・アスベスト含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板

・埋立処分(安定型最終処分場)

・中間処理(熔融施設)

2 断熱アスファルト防水改修工事

改修特記仕様書 3章による

断熱材

断熱材の種類 ・

断熱材の厚さ (mm) ・

施工箇所 図示

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・

外装材

種類	防火性能	備考
・		

既存外壁の措置

既存外壁仕上材の撤去 ・あり ・なし

下地面の清掃 ・行う ・行わない

欠損部の改修工法 ・改修標準仕様書4.1.4による ・

工法

通気層の有無 ・あり (mm) ・なし

断熱材の施工 ・断熱材製造所の仕様による ・

外装材の施工 ・外装材製造所の仕様による ・

建築基準法に基づき定まる (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法

4 ガラス改修工事

4.2

断熱・防露改修工事

9.5.2～4]

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量

・規制対象外 ・

・断熱材打込み工法

種類	種類	厚さ (mm)
・ビーズ法 [※] リソレンフォーム断熱材	・	・
・押出法 [※] リソレンフォーム断熱材（スチ層なし）	・	・
・硬質ウレタンフォーム断熱材	・	・
・フェノールフォーム断熱材	・	・
・ビーズ法 [※] リソレンフォーム保温材	・	・
・押出法 [※] リソレンフォーム保温材（スチ層なし）	・保温板（2種b）	・25 ・
	・保温板（3種b）	・25 ・
・A種硬質ウレタンフォーム保温材	・	・
・フェノールフォーム保温材（3種2号を除く）	・	・
施工箇所 図示	・	・

9

環境配慮改修工事

6 屋上緑化改修工事

植栽基盤及び材料 [9.6.2、3]

屋上緑化軽量システム

・適用する ・適用しない

芝及び地被類の樹種並びに種類等 図示

見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 図示

(品質・性能)

工事建築材料等品質性能表による

(試験方法)

工事建築材料等品質性能表による

工法

建築基準法に基づき定まる (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法

かん水装置 設置する(種類 ・)

既存保護層の撤去 ・行う ・行わない

7 透水性アスファルト舗装改修工事

9.7.2～5、9]

既存舗装の撤去及び再利用 図示

路床

種別	材料	厚さ (mm)
・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	・図示
・凍上抑制層	・再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利	・図示
・フィラー層	・砂	・図示

路床安定処理

・添加材料による安定処理

種類 普通ポルトランドセメント
高炉セメントB種
フライアッシュセメントB種
生石灰 (・特号 ・1号)

添加量 kg (目標CBR ・3以上)

目標CBRを満足する添加量の確認方法

安定処理土のCBR試験

・ジオテキスタイル

単位面積質量 60g/m²以上

厚さ (mm) 0.5～1.0

引張強さ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上

透水係数 1.5×10⁻³～1cm/sec 以上

試験

砂の粒度試験 行う 行わない

路床土の支持力比 (CBR) 試験 行う 行わない

現場CBR試験 行う 行わない

路床締固め度の試験 行う 行わない

路盤

路盤の構成及び厚さ 図示

路盤材料

	種 類
砕石	・クラッシャーラン
	・粒度調整砕石
再生材	・クラッシャーラン
	・粒度調整砕石
	・クラッシャーラン鉄鋼スラグ
	・粒度調整鉄鋼スラグ

路盤締固め度の試験 行う 行わない

舗装の構成 図示

開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 行う 行わない

舗装の平坦性 著しい不陸がないもの